

小島德潤 ひじま とくじゅん 評論家。明治三十一年七月、一五九都生丸（二八六）。

號茅川草人。早稻田大學中退。

- 著書 可最近思潮及び批評（編、第1輯・大正十一年八月廿日、第二輯・十月廿日）世界思想研究會「世界パンナレット通信」）、姉崎正治著『物質文化より精神文化へ』（訳、大正十二年九月廿日）世界思想研究會「世界パンナレット通信」號外）、『最近歐洲の藝術運動』（大正十一年五月）、『十五日世界思想研究會「世界パンナレット通信」）、『文壇百話』（大正十二年）二月十五日新秋出版社）、『聖哲の懺悔』（合著・人生哲學研究會編、大正十四年）二月十五日越山堂）、『名僧の人生觀』（合著・同、大正十四年四月十一日越山堂）、「人生哲學大系」）、『明治新文學史觀』（大正十四年八月五日叢文社）、『明治政治と時代思想』（大正十五年十月、少白叢文社出版部）、『神話日本文學物語』（児島德潤名、編、昭和十五年十一月）、『十五日研文書院）、『少年ドイツ物語』（昭和十六年八月、一十九日文昭社）、『明治天皇御靈運解一戰時小糸奉る』（昭和十七年十一月）、『二十日多摩聖蹟記念會。再刊。十八年六月）、『二十四夜尾出版報國會）、『勸善烈士詩歌物語』（高須芳次郎共著、昭和十八年二月）、『十九日創興社）等。

